

## 覚永寺 横浜市青葉区元石川町 6391

赤坂一ツ木に住んでいた井伊兵庫直重（法名釋專念、元和元年 1615 年寂）が、織田信長と本願寺の戦いである石山合戦に、はるばる大阪まで出向いて、本願寺に味方し、戦後、本願寺門主より専念の法名と寺を開く許しを得たそうです。帰国の後、庵室に安置してあった阿弥陀如来を本尊に覚永寺を建立。その後、寛永 12 年（1635）に江戸城の堀の拡張工事のため赤坂 7 丁目に移転しました。

今に至る 400 年以上の歴史の中、明暦の大火でも焼けず、安政の大地震、関東大地震も被災せずくぐり抜けてきましたが、昭和 20 年の空襲で、本堂や庫裏、古文書などのほとんどが焼失。しかし、本尊の阿弥陀如来と蓮如上人絵像、聖徳太子絵像、七高僧絵像だけは焼失を免れ、今も尚、現在の本堂に安置されています。



散歩途中にこの看板を見つけて散策



山門には大きな石に刻まれた号



近代的な建物の本堂



良く見えなかったが阿弥陀如来か？